

問34 上の問33で1～3のいずれかに○をつけられた方のみにお訊ねします（下同様）。この取組みに関わることで、あなたご自身は充実感や満足感を得られましたか。

1. 得られた
2. どちらかといえば得られた
3. あまり得られなかった
4. 全く得られなかった

| | 度数 | パーセント | 有効パーセント |
|--------------|-----|-------|---------|
| 得られた | 4 | 1.2 | 5.7 |
| どちらかといえば得られた | 42 | 13.0 | 60.0 |
| あまり得られなかった | 22 | 6.8 | 31.4 |
| 全く得られなかった | 2 | 0.6 | 2.9 |
| 回答者合計 | 70 | 21.7 | 100.0 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 252 | 78.3 | |
| 合計 | 322 | 100.0 | |

問35 この取組みに関わることで、あなたご自身の職業上の専門性が高められましたか。

1. 高められた
2. どちらかといえば高められた
3. あまり高められなかった
4. 全く高められなかった

| | 度数 | パーセント | 有効パーセント |
|---------------|-----|-------|---------|
| 高められた | 4 | 1.2 | 5.8 |
| どちらかといえば高められた | 41 | 12.7 | 59.4 |
| あまり高められなかった | 22 | 6.8 | 31.9 |
| 全く高められなかった | 2 | 0.6 | 2.9 |
| 回答者合計 | 69 | 21.4 | 100.0 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 253 | 78.6 | |
| 合計 | 322 | 100.0 | |

問36 今後、この取組みに関わっていきたいですか。

1. 関わっていききたい
2. どちらかといえば関わっていききたい
3. あまり関わっていきたくない
4. 全く関わっていきたくない

| | 度数 | パーセント | 有効パーセント |
|-------------------|-----|-------|---------|
| 関わっていききたい | 16 | 5.0 | 22.9 |
| どちらかといえば関わっていききたい | 39 | 12.1 | 55.7 |
| あまり関わっていきたくない | 15 | 4.7 | 21.4 |
| 全く関わっていきたくない | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 回答者合計 | 70 | 21.7 | 100.0 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 252 | 78.3 | |
| 合計 | 322 | 100.0 | |

問37 この取組みに関わることでお感じになったことがありましたら、ご自由にお書き下さい。

★お感じになったこと→

(自由回答の内容は後述)

(D) 高齢者生涯学習支援事業「寺子屋くまの21」

概要：高齢者の生きがいメニューとして、また世代間交流の活発化のために、高齢者等の知識・技術を生かした学びの場「寺子屋くまの21」の講師養成、人材発掘を行う。また、コミュニティの再生を目的に地域リーダーを養成するため「いきいきまちづくり塾」を開催する。

| 問 38 この取組みは、高齢者の生きがいづくり や世代間交流の活発化のために役立ちまし たか。 | | 度数 | パーセント |
|---|--------------|-----|-------|
| 1. 役立った | 役立った | 7 | 2.2 |
| 2. どちらかといえば役立った | どちらかといえば役立った | 123 | 38.2 |
| 3. あまり役立たなかった | あまり役立たなかった | 87 | 27.0 |
| 4. 全く役立たなかった | 全く役立たなかった | 14 | 4.3 |
| | 不明欠損値 | 91 | 28.3 |
| | 合計 | 322 | 100.0 |

| 問 39 この取組みによって、コミュニティの再 生が促進されましたか。 | | 度数 | パーセント |
|--|----------------|-----|-------|
| 1. 促進された | 促進された | 4 | 1.2 |
| 2. どちらかといえば促進された | どちらかといえば促進された | 109 | 33.9 |
| 3. あまり促進されなかった | あまり促進されなかった | 103 | 32.0 |
| 4. 全く促進されなかった | 全く促進されなかった | 14 | 4.3 |
| | 不明欠損値 | 92 | 28.6 |
| | 生きがいづくりは促進されたか | 322 | 100.0 |

| 問 40 あなたご自身、この取組みに何らかのか たちで関わりがありましたか。 | | 度数 | パーセント |
|---|----------------|-----|-------|
| 1. 長期間中心に関わった | 長期間中心に関わった | 2 | 0.6 |
| 2. 補助的なかたちに関わった | 補助的なかたちに関わった | 19 | 5.9 |
| 3. 一般住民としてのみ関わった | 一般参加者としてのみ関わった | 12 | 3.7 |
| 4. まったく関わったことがない | まったく関わったことがない | 245 | 76.1 |
| | 不明欠損値 | 44 | 13.7 |
| | 合計 | 322 | 100.0 |

→ (E) の問 45 へ

問41 上の問40で1～3のいずれかに○をつけられた方のみにお訊ねします（以下同様）。この取組みに関わることで、あなたご自身は充実感や満足感を得られましたか。

1. 得られた
2. どちらかといえば得られた
3. あまり得られなかった
4. 全く得られなかった

| | 度数 | パーセント | 有効パーセント |
|--------------|-----|-------|---------|
| 得られた | 1 | 0.3 | 2.9 |
| どちらかといえば得られた | 16 | 5.0 | 47.1 |
| あまり得られなかった | 15 | 4.7 | 44.1 |
| 全く得られなかった | 2 | 0.6 | 5.9 |
| 回答者合計 | 34 | 10.6 | 100.0 |
| ｼﾝﾌﾟﾙ欠損値 | 288 | 89.4 | |
| 合計 | 322 | 100.0 | |

問42 この取組みに関わることで、あなたご自身の職業上の専門性が高められましたか。

1. 高められた
2. どちらかといえば高められた
3. あまり高められなかった
4. 全く高められなかった

| | 度数 | パーセント | 有効パーセント |
|---------------|-----|-------|---------|
| 高められた | 1 | 0.3 | 2.9 |
| どちらかといえば高められた | 11 | 3.4 | 32.4 |
| あまり高められなかった | 19 | 5.9 | 55.9 |
| 全く高められなかった | 3 | 0.9 | 8.8 |
| 回答者合計 | 34 | 10.6 | 100.0 |
| ｼﾝﾌﾟﾙ欠損値 | 288 | 89.4 | |
| 合計 | 322 | 100.0 | |

問43 今後、この取組みに関わっていきたいですか。

1. 関わっていきたい
2. どちらかといえば関わっていきたい
3. あまり関わっていきたくない
4. 全く関わっていきたくない

| | 度数 | パーセント | 有効パーセント |
|------------------|-----|-------|---------|
| 関わっていきたい | 4 | 1.2 | 11.8 |
| どちらかといえば関わっていきたい | 18 | 5.6 | 52.9 |
| あまり関わっていきたくない | 11 | 3.4 | 32.4 |
| 全く関わっていきたくない | 1 | 0.3 | 2.9 |
| 回答者合計 | 34 | 10.6 | 100.0 |
| ｼﾝﾌﾟﾙ欠損値 | 288 | 89.4 | |
| 合計 | 322 | 100.0 | |

問44 この取組みに関わることでお感じになったことがありましたら、ご自由にお書き下さい。

★お感じになったこと→

(自由回答の内容は後述)

(B)「イキイキ感」の調査

概要：三重県では、健康づくりの標語として「イキイキ・ワクワク・やすらかに」をさだめています。ここではあなたのイキイキ感についてお答え下さい。

問45 あなたのここ2～3週間の状況を振り返ってみて、あなたはイキイキしていますか。

それぞれについて、「とてもイキイキしている」「イキイキしている」「どちらかといえばイキイキしている」「どちらかといえばイキイキしていない」「イキイキしていない」「全くイキイキしていない」のうちあてはまるものの番号を○で囲んでお答え下さい。

| | | | | | |
|-----|-----|------|------|------|------|
| とても | | どちらか | どちらか | 全く | |
| イキ | イキ | といえば | といえば | イキ | イキ |
| イキ | イキ | イキイキ | イキイキ | イキ | イキ |
| してる | してる | してる | してない | してない | してない |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

・あなたはイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 18 | 5.6 |
| イキイキしてる | 71 | 22.0 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 128 | 39.8 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 68 | 21.1 |
| イキイキしてない | 19 | 5.9 |
| 全くイキイキしてない | 10 | 3.1 |
| 不明欠損値 | 8 | 2.5 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・あなたの仕事場はイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 21 | 6.5 |
| イキイキしてる | 70 | 21.7 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 126 | 39.1 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 62 | 19.3 |
| イキイキしてない | 26 | 8.1 |
| 全くイキイキしてない | 11 | 3.4 |
| 不明欠損値 | 6 | 1.9 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・あなたの家庭はイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 26 | 8.1 |
| イキイキしてる | 75 | 23.3 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 148 | 46.0 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 53 | 16.5 |
| イキイキしてない | 10 | 3.1 |
| 全くイキイキしてない | 6 | 1.9 |
| 不明欠損値 | 4 | 1.2 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・仕事をしている時、あなたはイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 19 | 5.9 |
| イキイキしてる | 71 | 22.0 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 132 | 41.0 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 72 | 22.4 |
| イキイキしてない | 15 | 4.7 |
| 全くイキイキしてない | 8 | 2.5 |
| 不明欠損値 | 5 | 1.6 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・休日に、あなたはイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 51 | 15.8 |
| イキイキしてる | 89 | 27.6 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 124 | 38.5 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 37 | 11.5 |
| イキイキしてない | 11 | 3.4 |
| 全くイキイキしてない | 4 | 1.2 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 6 | 1.9 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・仕事や家庭以外で仲間や友達といる時、
あなたはイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 64 | 19.9 |
| イキイキしてる | 115 | 35.7 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 107 | 33.2 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 28 | 8.7 |
| イキイキしてない | 2 | 0.6 |
| 全くイキイキしてない | 1 | 0.3 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 5 | 1.6 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・食事をしている時、イキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 55 | 17.1 |
| イキイキしてる | 74 | 23.0 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 140 | 43.5 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 40 | 12.4 |
| イキイキしてない | 4 | 1.2 |
| 全くイキイキしてない | 3 | 0.9 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 6 | 1.9 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・家庭にいる時、あなたはイキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 34 | 10.6 |
| イキイキしてる | 78 | 24.2 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 132 | 41.0 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 55 | 17.1 |
| イキイキしてない | 11 | 3.4 |
| 全くイキイキしてない | 6 | 1.9 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 6 | 1.9 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

・朝目覚めた時、イキイキしていますか？

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| とてもイキイキしてる | 9 | 2.8 |
| イキイキしてる | 32 | 9.9 |
| どちらかといえばイキイキしてる | 97 | 30.1 |
| どちらかといえばイキイキしてない | 126 | 39.1 |
| イキイキしてない | 27 | 8.4 |
| 全くイキイキしてない | 26 | 8.1 |
| ｼｽﾃﾑ欠損値 | 5 | 1.6 |
| 合計 | 322 | 100.0 |

問46 あなたはどのような時、最もイキイキしていますか？ ご自由にお書き下さい。

(自由回答の内容は後述)

※周防大島向け調査票で問 45～問 54、三重県紀南向け調査票で問 47～問 56 に該当する部分※

最後に、あなたご自身のお仕事や保健、福祉に対するお気持ちや、ご意見をうかがいます。

問 45（紀南問 47） あなたは最近 6 ヶ月位のあいだに、次のようなことを経験されましたか。それぞれについて、あてはまるものの番号を○で囲んでお答え下さい。

| | | | | |
|----|-----|----|------|-----|
| ない | まれに | 時々 | しばしば | いつも |
| | ある | ある | ある | ある |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

・「こんな仕事、もうやめたい」と思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 252 | 28.9 |
| まれにある | 239 | 27.4 |
| 時々ある | 219 | 25.1 |
| しばしばある | 95 | 10.9 |
| いつもある | 55 | 6.3 |
| システム欠損値 | 12 | 1.4 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・我を忘れるほど仕事に熱中すること

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 202 | 23.2 |
| まれにある | 269 | 30.8 |
| 時々ある | 241 | 27.6 |
| しばしばある | 111 | 12.7 |
| いつもある | 28 | 3.2 |
| システム欠損値 | 21 | 2.4 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・こまごまと気配りすることが面倒に感じること

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 165 | 18.9 |
| まれにある | 304 | 34.9 |
| 時々ある | 276 | 31.7 |
| しばしばある | 72 | 8.3 |
| いつもある | 33 | 3.8 |
| システム欠損値 | 22 | 2.5 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・この仕事は自分の性分に合っていると思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 145 | 16.6 |
| まれにある | 187 | 21.4 |
| 時々ある | 232 | 26.6 |
| しばしばある | 180 | 20.6 |
| いつもある | 102 | 11.7 |
| システム欠損値 | 26 | 3.0 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・同僚や利用者の顔を見るのも嫌になること

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 424 | 48.6 |
| まれにある | 232 | 26.6 |
| 時々ある | 125 | 14.3 |
| しばしばある | 42 | 4.8 |
| いつもある | 30 | 3.4 |
| システム欠損値 | 19 | 2.2 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・自分の仕事がつまらなく思えて仕方がないこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 437 | 50.1 |
| まれにある | 226 | 25.9 |
| 時々ある | 120 | 13.8 |
| しばしばある | 44 | 5.0 |
| いつもある | 27 | 3.1 |
| システム欠損値 | 18 | 2.1 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・一日の仕事が終わると「やっと終わった」と感じる

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 114 | 13.1 |
| まれにある | 223 | 25.6 |
| 時々ある | 198 | 22.7 |
| しばしばある | 155 | 17.8 |
| いつもある | 165 | 18.9 |
| システム欠損値 | 17 | 1.9 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・出勤前、職場に出るのが嫌になって、家になりたいと思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 286 | 32.8 |
| まれにある | 275 | 31.5 |
| 時々ある | 137 | 15.7 |
| しばしばある | 95 | 10.9 |
| いつもある | 61 | 7.0 |
| システム欠損値 | 18 | 2.1 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・仕事を終えて、今日は気持ちのよい日だったと思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 75 | 8.6 |
| まれにある | 256 | 29.4 |
| 時々ある | 335 | 38.4 |
| しばしばある | 161 | 18.5 |
| いつもある | 27 | 3.1 |
| システム欠損値 | 18 | 2.1 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・同僚や利用者とも何も話したくなくなる

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 464 | 53.2 |
| まれにある | 231 | 26.5 |
| 時々ある | 110 | 12.6 |
| しばしばある | 28 | 3.2 |
| いつもある | 20 | 2.3 |
| システム欠損値 | 19 | 2.2 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・仕事の結果はどうでもよいと思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 580 | 66.5 |
| まれにある | 171 | 19.6 |
| 時々ある | 63 | 7.2 |
| しばしばある | 21 | 2.4 |
| いつもある | 13 | 1.5 |
| システム欠損値 | 24 | 2.8 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・仕事のために心にゆとりがなくなったと感じること

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 192 | 22.0 |
| まれにある | 278 | 31.9 |
| 時々ある | 189 | 21.7 |
| しばしばある | 122 | 14.0 |
| いつもある | 69 | 7.9 |
| システム欠損値 | 22 | 2.5 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・今の仕事に、心から喜びを感じることに

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 117 | 13.4 |
| まれにある | 239 | 27.4 |
| 時々ある | 289 | 33.1 |
| しばしばある | 142 | 16.3 |
| いつもある | 61 | 7.0 |
| システム欠損値 | 24 | 2.8 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・今の仕事は、私にとってあまり意味がないと思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 571 | 65.5 |
| まれにある | 155 | 17.8 |
| 時々ある | 90 | 10.3 |
| しばしばある | 24 | 2.8 |
| いつもある | 8 | 0.9 |
| システム欠損値 | 24 | 2.8 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・仕事が楽しくて、知らないうちに時間が過ぎること

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 218 | 25.0 |
| まれにある | 258 | 29.6 |
| 時々ある | 223 | 25.6 |
| しばしばある | 103 | 11.8 |
| いつもある | 41 | 4.7 |
| システム欠損値 | 29 | 3.3 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・体も気持ちも疲れ果てたと思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 114 | 13.1 |
| まれにある | 283 | 32.5 |
| 時々ある | 237 | 27.2 |
| しばしばある | 149 | 17.1 |
| いつもある | 70 | 8.0 |
| システム欠損値 | 19 | 2.2 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

・我ながら、仕事をうまくやり終えたと思うこと

| | 度数 | パーセント |
|---------|-----|-------|
| ない | 132 | 15.1 |
| まれにある | 318 | 36.5 |
| 時々ある | 298 | 34.2 |
| しばしばある | 76 | 8.7 |
| いつもある | 26 | 3.0 |
| システム欠損値 | 22 | 2.5 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 46 (紀南問 48) A、B という 2 つの対立する意見のうち、しいて言うと、あなたはどちらの意見に近いでしょうか。

- A 社会保障の給付は、保険料などの支払いとは無関係に、それが必要となる度合いに応じて受け取れるようにすべきだ
- B 社会保障の給付は、保険料などの支払いの実績に応じて、受け取れるようにすべきだ
1. A に近い 2. どちらかといえば A に近い
3. どちらかといえば B に近い 4. B に近い

| | 度数 | パーセント |
|----------------|-----|-------|
| A に近い | 142 | 16.3 |
| どちらかといえば A に近い | 233 | 26.7 |
| どちらかといえば B に近い | 248 | 28.4 |
| B に近い | 207 | 23.7 |
| システム欠損値 | 42 | 4.8 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 47 (紀南問 49) 次の意見についてはいかがでしょうか。

- A 年金や医療や社会福祉サービスなども、なるべく民間部門（企業や民間非営利団体など）が供給したり運営したりすべきだ
- B 年金や医療や社会福祉サービスなどは、なるべく公共部門（国や自治体）が責任をもって供給したり運営したりすべきだ
1. A に近い 2. どちらかといえば A に近い
3. どちらかといえば B に近い 4. B に近い

| | 度数 | パーセント |
|----------------|-----|-------|
| A に近い | 81 | 9.3 |
| どちらかといえば A に近い | 147 | 16.9 |
| どちらかといえば B に近い | 286 | 32.8 |
| B に近い | 313 | 35.9 |
| システム欠損値 | 45 | 5.2 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 48 (紀南問 50) あなたは日本社会全体でみた保健福祉サービスの「量」は、一般的にみて充分だと思えますか。

1. 充分である
2. どちらかといえば充分である
3. どちらかといえば不足している
4. 不足している

| | 度数 | パーセント |
|----------------|-----|-------|
| 充分である | 25 | 2.9 |
| どちらかといえば充分である | 175 | 20.1 |
| どちらかといえば不足している | 382 | 43.8 |
| 不足している | 250 | 28.7 |
| 不明欠損値 | 40 | 4.6 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 49 (紀南問 51) それでは日本社会全体でみた保健福祉サービスの「質」は、一般的にみて高いと思えますか。

1. 高い
2. どちらかといえば高い
3. どちらかといえば低い
4. 低い

| | 度数 | パーセント |
|------------|-----|-------|
| 高い | 12 | 1.4 |
| どちらかといえば高い | 231 | 26.5 |
| どちらかといえば低い | 411 | 47.1 |
| 低い | 178 | 20.4 |
| 不明欠損値 | 40 | 4.6 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 50 (紀南問 52) この地域の保健福祉サービスの「量」は、一般的にみて充分だと思えますか。

1. 充分である
2. どちらかといえば充分である
3. どちらかといえば不足している
4. 不足している

| | 度数 | パーセント |
|----------------|-----|-------|
| 充分である | 34 | 3.9 |
| どちらかといえば充分である | 229 | 26.3 |
| どちらかといえば不足している | 379 | 43.5 |
| 不足している | 193 | 22.1 |
| 不明欠損値 | 37 | 4.2 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 51 (紀南問 53) それではこの地域の保健福祉サービスの「質」は、一般的にみて高いと思えますか。

1. 高い
2. どちらかといえば高い
3. どちらかといえば低い
4. 低い

| | 度数 | パーセント |
|------------|-----|-------|
| 高い | 24 | 2.8 |
| どちらかといえば高い | 311 | 35.7 |
| どちらかといえば低い | 369 | 42.3 |
| 低い | 125 | 14.3 |
| 不明欠損値 | 43 | 4.9 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 52 (紀南問 54) 国や自治体の社会保障や福祉サービスは、安心して暮らしていくための、心強い支えになっていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

| | 度数 | パーセント |
|----------------|-----|-------|
| そう思う | 90 | 10.3 |
| どちらかといえばそう思う | 370 | 42.4 |
| どちらかといえばそう思わない | 232 | 26.6 |
| そう思わない | 153 | 17.5 |
| 不詳欠損値 | 27 | 3.1 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 53 (紀南問 55) 身体が弱って日常生活に助けが必要になり、一人で暮らせなくなった高齢者がいるとします。その高齢者はどのように暮らすのがよいと思いますか。

1. 施設に入るのがよい
2. 家族や親戚と一緒に暮らすのがよい
3. 場合による

| | 度数 | パーセント |
|------------------|-----|-------|
| 施設に入るのがよい | 94 | 10.8 |
| 家族や親戚と一緒に暮らすのがよい | 148 | 17.0 |
| 場合による | 601 | 68.9 |
| 不詳欠損値 | 29 | 3.3 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

問 54 (紀南問 56) 高齢者に対する施設や在宅での介護サービスの利用については、最終的に誰が決めるべきだと思いますか。

1. 家族、親戚や親しい友人
2. 高齢者自身
3. 介護サービスを提供する人や機関（福祉施設の職員など）
4. 医師などの専門家
5. その他
(具体的に 自由回答は後述)
6. わからない

| | 度数 | パーセント |
|-----------------|-----|-------|
| 家族、親戚や親しい友人 | 189 | 21.7 |
| 高齢者自身 | 473 | 54.2 |
| 介護サービスを提供する人や機関 | 24 | 2.8 |
| 医師などの専門家 | 14 | 1.6 |
| その他 | 34 | 3.9 |
| わからない | 45 | 5.2 |
| 不詳欠損値 | 93 | 10.7 |
| 合計 | 872 | 100.0 |

すべての質問はこれで終わりです。恐れ入りますが、記入もれがないかを、お確かめ下さい。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

※周防大島向け調査票の自由回答※ (「番号」は調査票番号)

| | |
|-----|--------------------------|
| 番号 | 問3 あなたが現在お住みの町を、お選びください。 |
| 362 | 大島町 |

| | |
|-----|--|
| 番号 | 問4 あなたはこの地域(周防大島地区全体を考えてください)にずっと暮らしてこられましたか。番号をひとつだけ選んで○を囲んでください。 |
| 198 | 就職をきっかけに来ました |
| 314 | 戸籍があり(祖父母在住していた)よそで生まれ家族と共に帰郷 |

| | |
|-----|-----------------------------|
| 番号 | 問5 あなたは現在お住まいの地域に何年お住まいですか。 |
| 387 | 柳井で2年 |

| | |
|-----|--|
| 番号 | 問7 あなたの仕事は次のうちどれになりますか。番号をひとつだけ選んで○で囲んでください。 |
| 20 | 福祉施設 調理員 |
| 48 | 教員 |
| 56 | 調理員 |
| 89 | 家庭科教諭 |
| 121 | 病院の給食業務 |
| 142 | 特養の調理員 |
| 181 | 団体職員 |
| 217 | 寮母(介護員) |
| 221 | マイクロバス運転朝、夕送迎 |
| 222 | GH世話人 |
| 259 | 厨房 |
| 287 | 調理員 |
| 319 | 調理員 |
| 334 | 福祉施設調理員 |
| 340 | 福祉関係 |
| 346 | 福祉施設の看護職 |
| 356 | 調理員 |
| 361 | 特別養護老人ホームでの介護職 |
| 362 | 会社職員 |
| 412 | 調理員 |
| 449 | (ボランティア) |

| | |
|-----|----------------|
| 498 | 社協 |
| 502 | 社会福祉法人事務職のパート |
| 505 | 社会福祉法人事務職非常勤職員 |
| 895 | 調理員 |

| | |
|----|--|
| 番号 | 問 12 この地域では、各町が県と一緒にあって、独自の地域政策である「高齢者モデル居住圏構想」に取り組んでいますが、この取り組みについてどう思われますか。それぞれについて、あてはまるものの番号を○で囲んでお答え下さい。 |
| 53 | 全国で決まっていること（例えば介護保険の制度等）は一緒にやっても問題ないが、それ以外の事業で違う町がそれぞれ独自のことをやっているのに無理矢理1つにまとめようとしても難しいです。1つにまとめるなら、合併等で1つの町になってからでよいと思います。 |

| | |
|----|---|
| 番号 | 問 16 あなたがこの地域で、保健福祉活動に従事してお気づきの課題、問題点などについてお教えてください。 |
| 5 | 独居で自立していた高齢者が、病気又は事故で寝たきり状態になっても、特別養護老人ホームや老人保健施設等は待機期間が長く、早急な入所は困難なため郡外の老人病院で待機待ちとなっている。 |
| 6 | ある程度の仕組みづくり等々（人も含めて）できつつあると思うが、一部の人であったり、部分的なことに終わっていると思う。長く続けるには次の次への担い手等々、必要では。 |
| 18 | ・潜在的な、支援すべき高齢者の発掘が難しい。・高齢化と若い女性の就労により、若い世代のボランティアが求めにくい。 |
| 19 | ・それぞれの立場の方々（住民や行政、関係機関、民間団体 etc・・・）が自分のことで精一杯という雰囲気だと思います。・既得権の維持を考える方が多く、次の世代へうまく伝わりそうにありません。・今の状態が悪いとは思いません。しかし、人口が増えてとか、島がにぎやかになるということは考えにくく、ゆっくりと着陸しているような状態が今の大島だと思います。・大島が先進地だとか、特別だとかも思えません。 |
| 22 | 大島に住んでいる老人は、保守的な考え方の方が多く、生活に困っていても行政等に相談せずに自分たちで何とかしようとする人が多い。 |
| 25 | 住民の共同の力が育たない。非常に狭い意識であり、連帯の芽が出てこない。 |
| 29 | 高齢化の急激な進展で、核家族化した一人暮らし等の高齢者を地域で支えることが困難となっており、今後は、一人暮らし等の高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせるシステムの構築が急務である。 |

| | |
|----|---|
| 35 | 地縁、血縁関係が強いという利点はあるが「地域共同体」モデルに近い ため、外部からの新しい物事を形成しにくい点もある。 |
| 44 | 一般住民の立場で考えた時、住民自身の社会参加のあり方や、地域の社会 活動が充分成熟していないように思います。結果、折角の保健福祉サー ビスが充分に生かしきれていないように思いますし、保健福祉活動も空回り している感じを受けます。かつて、私がこの町に住み始めた頃の経験です が、PTAの行事があり、ご案内を戴いたので出席しましたら、案内をして くださった方が困ったような顔をされ、この会は役員が参加するので・・・と 言われました。どうも食事の準備もされているようで慌てて帰りましたが、 現在も参加の動員要請があったり、関係者として関わっていないと参加し にくい雰囲気を感じます。住民自身が自由に参加し、考え関わる事の出来 る保健福祉活動のあり方が必要のように思いますし、モデル居住圏構想の 行事も、動員による人集めや関係団体だけで運営されるとしたら残念に思 います。 |
| 45 | 若い人が少ない。人材不足。 |
| 49 | よその市町村にくらべて充実しているが小さい町だけに顔見知りが多くい るんな面で問題でもあるかな？ |
| 57 | グループホームが施設でありながら在宅扱いの不思議。特養入所希望でも 実際には待機者が多くすぐに入所できない。グループホームのような所で 介護を望むが費用の問題点、ボランティアがいない。 |
| 73 | 1人暮らしの人が入院した場合、家族（息子・娘）がこない。 |
| 75 | ケアマネージャーの性格や知識の程度によって対象者の受ける介護のレ ベルにバラつきがみえる。自分の地域と他の地域とのオープンなつきあいが 少なくやはり縦割りの壁がつよい。もっと能力のあるケアマネージャーを 患者が自分で選べるシステムにしないと、自分の町の人材に限られ、又、 ケアマネもそれに安住している人がいて、サービスの向上につながない。 |
| 77 | あまり、採算のとれない事が多い。赤字が増え続けているのが分かり、将 来的に地域に不安を感じる。 |
| 82 | ただ高齢者が多いだけでなく、娯楽施設なども充実させてほしい。若者（小 中学生）との交流の場が少ない。 |
| 83 | 特になし。 |

| | |
|-----|---|
| 84 | <p>保健福祉活動に従事している人の勉強不足。私は、社協で過去に働いたが、血圧最高242mmHgで年齢90才、脈1分間35の女性で心不全という病名もある方が、見た目が元気だから入浴させなさいとデイサービスの指導員に言われた。この女性はその後ペースメーカーを入れて2年間生きました。心疾患で一級身体障害者手帳をもっていて1年に2～3度救急車で運ばれると言っていた男性利用者を指導員は介助入浴1時間させた。社協はこねで就職している指導員やスタッフが多い。いまでもこの指導員は社協で働いている。私は、Nsで働いていたがあなたはきちんとするといつも指導員にせめられていた。そのデイサービスは救急車で約××分かかる所にある施設です。</p> |
| 88 | <p>あたえられた時間が過ぎれば良い。訪問をして利用者のニーズにあっていない。本人は何をしてほしいか考えてほしい。訪問介護に入るからには利用者の気持ちになり調理、掃除をしながらも話し相手になり満足（利用者の）していただけるようその場でどうしたら良いか、利用者も介護する側も考えていただきたい。</p> |
| 93 | <p>介護施設に入りたくても順番待ちで、すぐ入れず20番目とか30番目と言う声を聞きます。（身近の友達が倒れる人が多くなってきました。14年度にも施設の部屋を10室多くしたと聞きましたがまだまだ足りないと感じています。）</p> |
| 94 | <p>人員が不足している。</p> |
| 101 | <p>過疎高齢地域で必要な時、医療機関に受診する足がない人が増加している。病院の送迎バスに乗れない人、家族が車の運転をできない人は、社協のふれあいサービスか救急車に頼るしかない。タクシーは町内に1台しかなく、近くだといやな顔をされる。ボランティアの拡充や訪問介護の柔軟な運営が求められる。</p> |
| 105 | <p>利用者の親族の方（家族含む）が、福祉に対して、ちゃんと理解できていなかったり、助言しても、その意見が通らなかったりする事がある。</p> |
| 108 | <p>福祉をもっと充実させる。</p> |
| 113 | <p>時間が余っていて、体力にも自信があっても、ヘルパーの資格がなければだめという制限にかかり就業できない主婦が多い。ボランティアですべてを行うには無理がある（人と比べてしまうので）</p> |
| 115 | <p>住民検診が定期的に行われ、参加者が増えた。</p> |
| 116 | <p>お年寄りが若々しく元気であることに驚いています。</p> |
| 117 | <p>統率する組織の欠如。</p> |
| 118 | <p>ご老人が、なるべく家人（子供）の世話にならないように生活しようとする人が多い点に感心するが、どちらかが病気やケガの時はどうなるのだろうか、人のことながら心配になる。</p> |

| | |
|-----|---|
| 122 | 在宅利用者がショート利用したい時満床になり、思うようにいかない。介護保険もお金を持っている人は最大限に利用できるが、年金（低額）の人は利用できない不公平な部分がある。 |
| 124 | 他地域と比べて、保健・福祉・医療の各分野での良い意味での競争がないため、質に問題があり、自分自身感じた所は、×××（※施設名）の職員の質が最低。職員レベルがとても低く、高い金（個人負担金）をとっている。利用者や家族は家庭で面倒をみれないからしかたなく利用しているという事実をわかっていないようである。「世話をしてやっている」「めんどろをみてやっている」という意識がみえみえである。×××（※施設名）のナースも質が悪い。 |
| 125 | 社会資源が少ない。利用対象者が限定されているものがやはり多い。レスパイトケアの視点で利用できるものがもっと欲しいと思う。 |
| 127 | 本町の場合、保健面についてはかなり進展が見られるが、平成11年～「心身障害児者ホームヘルプサービス」の名称制度が、→平成12年～「障害児・知的障害者ホームヘルプサービス」として衣替えしている。上記の福祉サービスは本町では眠った状態である。これが日常的に利用できるよう考えていかなければならないと思う。健常者の場合、寝たきりになった人への二十四時間体制の介護がなされているのだから。 |
| 128 | 24時間、いつ何どき、何かあった時の為に、すぐにかけてくれる人や、巡回（各家へ）してくれる人が必要。老々介護や近場に親類がいないと心配になる。 |
| 132 | 住民の行政依存体質が過疎、高齢化により、今まで以上に強くなっているように感じる。住民の自立意識を促さなければ行財政はバンクしてしまう。 |
| 138 | 熱意＝福祉の進歩 |
| 142 | 独居老人や老夫婦で生活の不便な所に住んでいる方の生活支援の方法を、もっといろいろ考えてあげたらいいと思う。買物、病院行きなど… |
| 147 | 介護保険制度という意味を未だに理解できてない方がまだまだたくさんいる。福祉関係で仕事をしている方でさえ解っていないケースがある。こういう状況の中本当のサービスという意味も解らず仕事をしていると思うと、基本的なことからの見直しが必要になってくるのでは… |
| 148 | この町は生まれてくる人より亡くなっていく人の比率で広報をみる限り今は20,000人いますが5年後には13,000人、10年後には8,000人前後となり町としての機能を終えようとしている。マーケットがだんだん小さくなる中で自分の地域の中でのサービスにはもう無理がきてると思われる。 |
| 149 | 家で家族を介護している人の苦勞が、むくわれていない。そのため病院・施設にまかせて…と言う考え方になっているのではないか。介護保険を使わなければ、他人がしてくれるならと介護から離れようとする傾向にある |

| | |
|-----|--|
| | のではないか？大島がそうなので、都市は更にその傾向が強いのでは。 |
| 151 | 介護保険が始まって病院での社会的入院はまったく変わってない。むしろ子供のいない独居老人や子供が遠方での独居老人等が介護が必要になると、施設入所待ちまで入院しているため介護保険が始まってまったく変わらない。むしろ、そういう方が増えてきた。これからは、高齢者が増えてくるともっとそういう方が増えてくると思います。施設入所（特養、老人ホーム）等は申し込みをして2.3年待ちは当たり前といった感じでもう少しそういう施設を増やすべきではないか？ケアマネも病院との連携ができていない、ほったらかしといった人が多い。若い人のホームヘルパーの参加をもっと呼びかけるべきではないか。 |
| 154 | 各分野がそれぞれの問題に対し、十分な評価が行えていないため、個々にある保健福祉活動が充分ではなく成果が見えないことが多い。 |
| 155 | 現状では全ての人が等しく福祉サービスを受ける事が可能とは思えない。特に独居高齢者に対する居宅サービスも行き届いているとは思わない。 |
| 157 | 金銭的な問題でサービスが利用できない方や、介護保険対象者と非対象者のため夫婦なのに施設利用で別居状態になるケースがある。 |
| 166 | 1割負担の介護サービスですが、お金の余裕のない人はあまり受けたがっていない様に思えます。もっとサービスを受けた方がよい人はお金の事がからみ受けられず、差が有りすぎると思います。施設に入所したくてもお金が高い、病院の方が聞こえがよいとか言った家族の考え方もまだまだ多く「福」のある人は病院の方がお金がかからないと言って病気をつくり病院にいつまでも（何年）と言って入院生活をしており不公平差があるのでは。 |
| 168 | 高齢者の保健福祉への取り組みは盛んだが児童福祉に関しては盛んでないように思う。 |
| 169 | 元専業主婦のパートとしての労働需要が高いため、いわば半専門的な職業として社会的に見られる |
| 173 | 高齢者が住みやすい町、環境には不十分だと思う。道路の横には溝がある、でこぼこしている。自由に利用できる公共施設が少ない。申請書等利用するには手間がかかる。給料が安いので夫婦共働きの世帯が多く、お年寄りを介護するものがいなくなり、施設入所させる傾向に思う（お年寄りは自宅での生活を望むことが多い） |
| 174 | 活動ボランティアを無理にお願いしている面が多く、その他の参加者は興味がなく無理に参加しているのが現状と思う。そうでもしないと福祉活動は無に等しくなりますが、ボランティア（完全ボランティア）に積極的に参加してくれる内容であれば良いのですが、そうではないのが実状なので |

| | |
|-----|---|
| | 消極的になるのは当然である。 |
| 176 | 個人の考え方にもよるが、サービスの選択の余地も少ない地域の問題は大きいと思う。このことにより倫理的問題にも派生するように思う。(介護保険に関する) |
| 183 | 独居老人についての緊急の対応がまだ不十分のような気がします。 |
| 185 | もっと子どもに対しての健康管理?指導などして欲しい |
| 188 | 私は何か先進的なことをしようとするよりも、どの自治体でも行われているような一般的な業務に一つ一つ誠意を持ってあたることの方が住民のためになると思います。枝葉も大事ですが、まず幹を太くすることではないでしょうか。 |
| 189 | 施設にあつけばなしで面会が少ない。家族が親のことをあまり深く考えていないので、いつまでも親は自分の子どもの頃のままと言う人が多いように思う。(痴呆の場合) |
| 193 | リハビリを在宅で希望している方が多いのに対し、PT、OT が少なすぎる。訪問リハも月に1回ではあまり意味がない方もいらっしゃる。訪問看護 etc ももう少し積極的に利用していけば良いのでは? |
| 200 | シルバー人材を活用するための具体的な施策が必要である。 |
| 202 | 施設から在宅へ帰る人が少ないし、施設離れが可能であるにもかかわらず、家族からの協力も少なくなっていく |
| 208 | 医療の現場に従事しているが、医療、保健、福祉の連携が充分に出来ているか否か伝わってこない。住民は3つをまとめて考えてる方が多いと思う。 |
| 219 | 社会的入院が多すぎるのは、家族の拒絶もあるが、施設が少なすぎる。 |
| 220 | 各町により福祉活動が定まっていない。一人暮らしの高齢者は最終的に子供に世話をかけることに気がねをし施設に申しこみが多い。介護保険制度により介護支援専門員にまかせてしまう部分があり公がタッチしない部分がある。 |
| 224 | 母子保健、特に発達未満児や外国の親を持つ家庭等特殊な家庭に対してのフォローが少ない。 |
| 226 | 車椅子でスムーズに通れる道にしてほしいと思う。 |
| 227 | 保健福祉活動従事者自身が、木を見て森を見ずという印象。 |
| 231 | 精神向上 |
| 235 | 大島郡四町で介護認定の差がはげしい様に思う。役場、施設、病院の連携がとれていない。 |
| 240 | 在宅で高齢者の介護が可能なので思われるのに、在宅でなく、施設でという考えの方が時々おられる。 |

| | |
|-----|---|
| 241 | 施設を利用される家族の方が入所していることに安心して家族間の愛情などがうすれていっているのではないかと感じます。在宅で老人を抱えている家族に対しての福祉サービスをもっと考えてほしい。独居老人・高齢世帯の方々への福祉サービスを特別に作ってほしい。独居老人＝施設入所への考えがあるように感じます。 |
| 242 | 自分の家があるのに、なぜ帰れないのでしょうか。自分は帰りたい。家族はなぜ迎えに来てくれないのでしょうか。老人保健施設で働いているので家庭復帰を中心に考えますが、長期連休でも受け入れがない。自分はそうでありたくないと思う。いろんな福祉面でのサポートが必要なのでは… |
| 246 | 生き生きと一人暮らしをしている方が多いのだが、いざ痴呆や病気になると周囲が施設をすすめる様になる。高齢者が多く施設が不足し、入所待ち者が多い。 |
| 251 | 介護が必要な時は、各施設選べて、その時々その人の求めるサービス得られるのは良いと思う。ただ、病気で入院した時は、家族の負担が多い。在宅サービスは充実しているが、いったん入院するとサービスが受けられず、入院中は家族の負担が多く大変。入院中の介護疲れがある。 |
| 262 | 高齢者対策も大切であるが、早急に少子化対策の方が必要。乳幼児の高額保育料、産休制度、母子家庭制度など |
| 265 | 高齢者の外出について—公共交通機関は高く、便がなく、介助する人もなく利用し辛い・タクシーは高額・通院介助は介助が必要でないと利用不可。高齢者が気軽に利用できるような制度があれば良いと思う。 |
| 268 | 独居、又は老夫婦で生活している場合、急性疾患で入院すると治癒しても復帰への不安、又遠方の子供達の安心という理由で延長入院を希望することが多いです。在宅への時期を逃すことでますます自立出来なくなり結局施設入所の順番待ちをせざるを得なくなり（その間社会的入院）本来の自分らしく生きることができなくなっているように思います。 |
| 272 | 独居老人、or夫婦2人だけの生活の人達が多くなってきている。彼等は子供達の住んでいる所へは行こうとしない。その一方で高齢化し虚弱な体になり、誰かに頼らなくては生きていけない状況である。高齢者居住圏構想は多分ここに目を向けておられることと思いますが、このような御老人の増加スピードが速すぎている。また長期的なビジョンも必要と思う。これからの個人個人の人生は必ずしも長寿がよいこととは思えないように思います。元気な御老人であることで、元気でない御老人がますます増加している。これからの日本のあり方は長寿を目指すのではなく不幸な御老人を増やさない長期的なビジョンが必要と思います。 |

| | |
|-----|---|
| 274 | 利用者に必要なニーズが患者（本人）からの立場、専門家からの立場が違う場合、それに向かって患者、家族に気づかせるよう働く職種とそれに向かって協力しない職種（個人の性格によるものか？）にわかれる。現在ケアマネージャーに対してはあまりに時間がなさすぎ問題点に対してゆっくり取り組んだり、考えたり、話し合ったりする時間がなさすぎ本来のニーズに対して取り組んでいるかはほとんどの人が無理なのではないかと思う。－ケアマネージャーの仕事をする人を見ていて・・・ |
| 275 | 大切なのは「家族」と言われるが、介護保険ができて病院もサービス、サービスと言って家族離れに拍車がかかってきた。汚いことなど家族にさせられない、お願いもできない、自分たちの親なのに見るのは他人。 |
| 277 | 家族の協力がもっとほしい。 |
| 278 | 「周防大島高齢者モデル居住圏構想」で具体的に何を行っているのか全く私は知りません。私の仕事は忙しく少しでも自分の範囲を超えたことはできない。余裕がない。とにかく専有の仕事の範疇をこえた雑用を増やさないで欲しい。 |
| 280 | もっとPRが必要だと思う。町民の意識改善等の必要性を感じるがそれには時間が必要だと思います。 |
| 281 | 町の保健婦さん達がんばっていると思う。 |
| 288 | 福祉施設のイメージが昔の「養老院」「おば捨て山」のイメージとして根強く残っている。公共広告等（施設の住民への公開見学等）によるPR活動が不可欠。 |
| 289 | 入院できる病院、もっといいPRがほしい。個人医院手遅れにならない内に早く入院紹介をしてほしい。 |
| 294 | 周りの方たちが身近な方ばかりなので、チームワークはよく取れ、良い地域で仕事が出来ているので満足しています。 |
| 296 | 田舎なのでどこの誰がどういうケアを受けているかなど知りすぎてしまって、少しはずかしい。それが良いところであるのかもしれないけれど・・・。自分はお世話にならないように・・・とってしまう。 |
| 304 | 生涯住みなれた土地、家で暮らしたいと思っている本人の希望に反して、子供の住む郡外への転居や入院・入所となる方が目立つ。まだまだ体制作りは不備な点が多いと思う。 |
| 305 | 高齢の人や住民組織への参加をしない人は福祉に関して全く無知である。古い考えが残っている。 |
| 306 | 私の地域でサロン～1人暮らしの方10人程度行っているが皆さん居られる～「仲間に入りたい」と意見のある人もいるらしい～何組か作ると良いと思う。意味が違っていたらごめんなさい。 |